

# 山行報告書

報告書作成

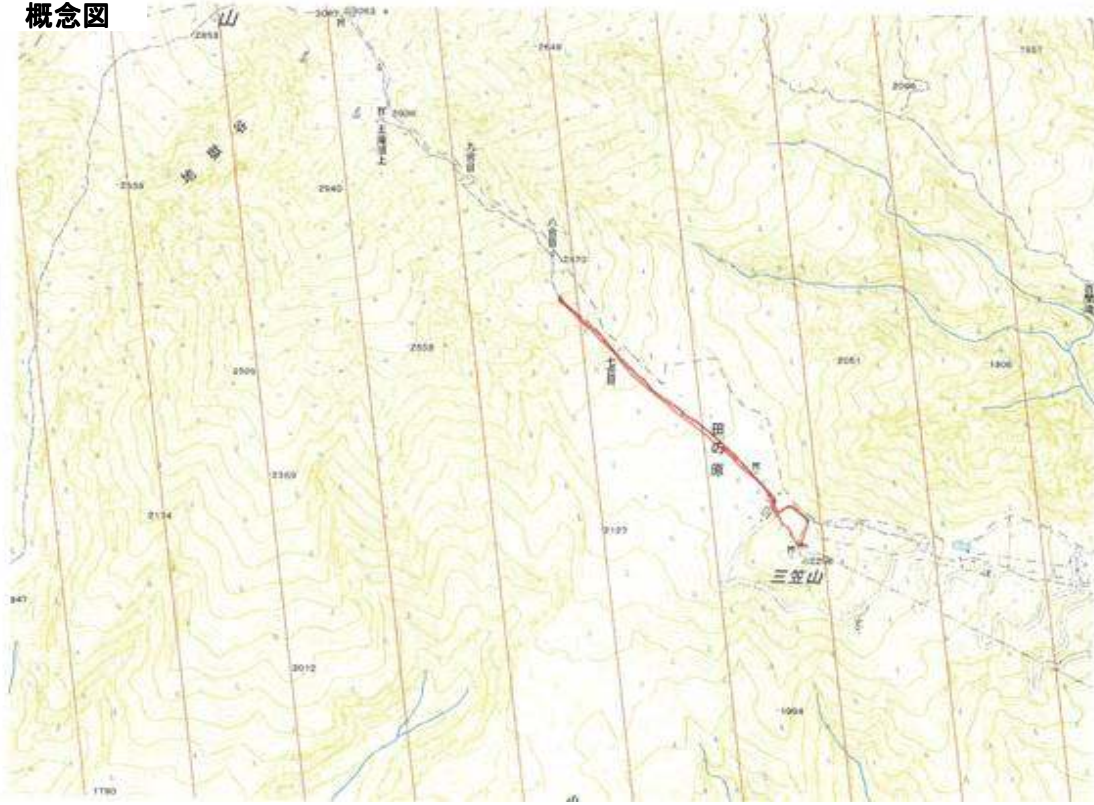
2010年11月24日

山名 [山域]	御嶽山(雪上訓練)	目的と方法	雪山訓練
登山期間	12月11日(土)~12月12日(日)	山行形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	3人(5P)		

12/11(土)曇り時々雪  
 岡崎市民病院P(5:20)=岡崎IC(5:30)=おんたけ2240PKG(9:00,9:30)-ゴンドラ駅上(10:30)-TS{テント設営、昼食}(11:00,12:30)-  
**【雪上訓練:歩行技術・埋没者捜索】(12:30,14:30)-就寝(20:00)**  
 12/12(日)晴れ  
 起床(5:00)【雪上訓練:雪洞堀・滑落停止】(7:30,11:30)田の原テン場撤収(昼食・12:00,12:45)--ゴンドラ駅上(13:20,13:30)-おん  
 たけ2240PKG(13:30,14:00)=展望浴場・ざぶん(14:00,15:00)=中津川IC(16:30)=瀬戸赤津PA=岡崎市民病院P(18:00)

## 行動記録

## 概念図



おんたけ2240PKG無料  
 ゴンドラ往復1800円(団体割引)  
 展望浴場ざぶん  
 日帰り入浴大人800円

## 日誌:

前日に急遽、雪不足により訓練場所を大日岳から御岳に変更すると連絡が入り場所を変更しての山行スタートとなった。予定時間の変更はなく市民病院に集合し予定通り出発、車の流れも順調におんたけ2240スキー場に到着。

いままで御岳の雪上訓練ではおんたけロープウェイスキー場を利用してのアプローチとなっていたが、今季はおんたけロープウェイスキー場の営業を休止するらしく、おんたけ2240スキー場から田の原周辺での訓練となった。

スキー場上部から30分ほど歩き田の原でテントを設営、雪が少ないためアンカーも作れず周りの人工物等にロープを繋ぐ。気付けば雪がちらほらと降り、周りはガスがかかり視界は余り良くない、温暖とはいえ高所はさすがに寒さを感じずにはられない。

テント設営後は移動し2パーティーにわかれて埋没体験、ビーコン操作の指導を受ける。

埋没体験では実際に埋まってみると圧迫感も強く非常に不安を感じ、すごく恐怖を感じた。

埋まってしまった側、捜索する側、共に雪中の空気確保、脱出、また埋没箇所の特定から掘りだし救助まで冷静かつ敏速に行動する必要があると強く感じました。

その後、雪不足のため雪洞掘りはできず今日の訓練は終了。

テン場に戻り各自夕食の準備をしそれぞれ楽しい宴で夜を過ごす。

翌日、初日とうってかわって快晴、ご来光を拝みその後訓練のためさらに上部へ移動、日差しも強く歩けば汗ばむほどである。途中2400メートル付近で訓練によさそうな斜面を見つけ歩行技術、滑落停止、スタンディングアックスビレイの指導を受ける。雪がふかふかでアイゼン歩行はつめを利かせる歩行ができず感覚をつかめなかったが斜面での歩行スタンスを学び勉強になった。

滑落停止ではピッケルで滑落をとめる基本動作を学んだが油断すると腕がはじかれピッケルを顔や体に引っ掛けそうになり危なく感じた。果たして滑落時に本当にしっかり止められるか不安に思ったが、とにかく滑り始めのスピードがつく前の段階で止めることの重要性を学びました。

## 感想:

今回ご指導いただいた先輩方に感謝し、今後の冬山で今回学んだことを常に意識して山行にのぞめたらと思います。